

公 表 日

令和 4年 9月27日

## 随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度 国内外事例を踏まえた水防災意識向上方策検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 4年 9月27日
契約業者名	特定非営利活動法人日本水フォーラム
契約業者の住所	東京都中央区日本橋箱崎町5-4アライズ第2ビル6階
契約金額	16,984,000円(税込み)
予定価格	16,984,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	
業務場所	福岡県福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 9月28日
履行期間(至)	令和 4年12月27日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

## 契約理由書

1. 業務件名 令和4年度 国内外事例を踏まえた水防災意識向上方策検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 特定非営利活動法人日本水フォーラム
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

### 1) 当該業務の目的

本業務は、気候変動等による災害の激甚化・頻発化に対応すべく防災・減災が主流となる社会を推進するため、国内外における民間企業等の自助、共助の取組事例などを参考として、流域自治体を支援するために、住民の水防災意識向上や避難行動の実効性向上に資する方策を検討するものである。

### 2) 業務の内容

- ・計画準備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・水防災意識向上の醸成に資する情報のとりまとめ・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・国内外の先進事例等を踏まえた関係者支援方策検討・・・・・・・・・・・・・・・・ 1式
- ・流域への適応性の高い関係者支援方策の実現に向けた取組方針の作成・・・・・・・・ 1式
- ・報告書作成・・ 1式

### 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」、「実施手順」における条件・内容が的確に記載されていること、及び評価テーマの「国内外の先進事例を踏まえ、水防災意識向上や避難行動に資する方策を検討するに当たっての留意点」に対する技術提案について着眼点、問題点、解決方法等が具体的に整理されており、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

河川部 河川計画課長